

日本におけるキリスト教学校の 礼拝の意味とは

The Christian Liturgy of the non-Christians, by the non-Christians,
for the non-Christians

発題：市原 信太郎 氏

(立教池袋中学校・高等学校チャプレン、日本聖公会司祭)

● 日時：2013年12月5日(木)
17:10～18:40

● 会場：関西学院大学上ヶ原キャンパス
吉岡記念館3F会議室1

* 一般参加可・申込不要

講師紹介

1964年生。1989年東京大学工学部産業機械工学科卒業。電子機器メーカー技術系社員として10年間勤務の後、聖公会神学院に入学し、2003年卒業。その間、2001-2002年、米国Church Divinity School of the Pacific (CDSP)に留学し、2003年神学研究修士 (Master of Theological Studies) を取得。2005年日本聖公会司祭に叙任。現在、立教池袋中学校・高等学校チャプレン、立教大学非常勤講師。日本聖公会礼拝委員会・エキュメニズム委員会委員。

主な論文：「キリスト教主義学校における礼拝の意味：『キリスト教主義の学校』を教会たらしめる営み」『研究紀要』27 (名古屋柳城短期大学 2005) 145-152頁；“Initiation in Aimai (Ambiguity): A Cultural Perspective from Japan,” *Anglican Theological Review* 95 (2013), pp. 473-478 など。